

オプトアウト様式

研究課題名	口腔運動を開始する際に困難を抱える外傷性脳損傷患者に対する氷刺激の研究
研究実施機関名および研究責任者（所属科、職名等）	さいたま赤十字病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 山岸雄介
研究代表施設および代表研究者	さいたま赤十字病院
研究期間	2023年7月9日～2023年8月21日 ※研究の開始から終了までの期間を記載してください。
研究の目的と意義	本研究の対象疾患は嚥下障害である。軽症頭部外傷は救急診療において日常的に遭遇する機会の多い外傷であり、嚥下障害を伴う閉鎖性外傷性脳損傷（Traumatic Brain Injury：以下 TBIとする）患者は先行期と口腔期を中心とした障害をしばしば認める。しかし、嚥下障害を有するTBI患者を対象とした急性期リハビリテーションに関する研究報告は少ない。本研究では、急性期リハビリテーションにおいて「氷を使った嚥下訓練」がTBI患者の嚥下機能に作用する可能性があるかどうかについて検討した。本研究では、口腔運動を開始することが困難であると疑われるTBI患者に対して氷刺激を行った経験を報告する。
本研究の対象となる方	2023年7月9日から2023年8月21日の期間において、対象となる期間に摂食嚥下障害で言語聴覚療法を行ったTBI患者が対象でありその中で口腔運動開始困難がない患者は除外した。
提供していただく情報	1. 被験者背景：年齢、性別、疾患名、治療内容、合併症、既往歴、現病歴 2. 全身状態：経過（臨床所見、検査所見、神経学的所見、神経心理学的所見）、食事に関する情報 3. 訓練：間接訓練、直接訓練（氷刺激を含む）
研究内容	介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 氏名：山岸雄介 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111 FAX：048-852-3120